

「美しく豊かな瀬戸内海を目指して ～若者の意見や提案を～」アンケート結果

令和4年3月29日（火） 回答枚数 11 枚

Q1. 本日の活動はいかがでしたか（1(悪かった)～5(とても良かった)の5段階評価)

- ・見学会 平均 4.6
- ・グループワーク 平均 4.8
- ・参加者同士の交流 平均 4.8

Q2. 一番心に残ったこと、学んだことは何ですか（自由記述）

<見学会>

- ・海がろ過されることで内海がきれいに保たれていること。
- ・マーブルビーチの白さが印象に残った。成り立ちなど、聴いて楽しい内容だった。内海の水交換の話も印象的だった。
- ・内海の構造が興味深かった。内海だけでなく水質浄化施設の排水部にベントスや微生物類が生息できる場所を設ければ安価な浄化方法として用いることができると考える。
- ・内海が外海とパイプで繋がれており、石がろ過装置になっていたこと。細やかな計画をする必要があることを学んだ。
- ・マーブルビーチ周辺のレジャー施設の多さが印象的だった。
- ・マーブルビーチの石が中国と台湾製ということが頭から離れない。
- ・マーブルビーチの石の大きさやヨシ原の移植など、研究と実際の施設が関連している様子を見ることができてよかった。
- ・人工干潟の見学、ヨシ原が繁殖していること。
- ・実際に干潟に行けたこと。海岸をいくつか行くことで様々な知識や視点から考えることができた。
- ・造成したての干潟を見学に行ったこと。現在進行形での環境モニタリングが可能なので。

<グループワーク>

- ・グループワークで新しい考え方があると思った。
- ・集客に YouTube を用いるアイデア（グループワークで提案された学生のアイデア）は画期的だと感じた。
- ・普段交流のない他大学の方々と積極的に交流でき、新鮮な考え方に触れることができた。

Q3. イベントの感想や不満・改善点等について（自由記述）

- 昼食が付いていてよかった。（同様の回答 3）
- バスの移動が楽しかった。（同様の回答 2）
- 普段海辺に来ないのでビーチ周辺をゆっくり散策したかった。（同様の回答 2）
- 実際にビーチや干潟を見学できて貴重な体験になった。（同様の回答 2）
- 他大学の学生と交流、研究トークなどもできて学びになるツアーだった。
- 現地での解説の音が聞きづらかった。
- 対面での授業がない中、他校の学生と話す機会が設けられ、楽しかった。
- グループワークが想像以上に楽しかった。もっと人気が出てほしいイベントだと思った。
- 研究でよく野鳥園に行くが、干潟の違いを知れてよかった。
- 他大学の学生と打ち解けさせるような時間や仕組みがあればよかったと思う。
- 陸から見た海を考えていたので、次回は海上から見た海であったり、海底はどのようなになっているのかなどを知れたら面白いと思った。

Q4. 今日のようなイベントはいつ頃の開催が良いですか？（以下の 4 つから選択）

- 春休み中 9 人
- 夏休み中 8 人
- GW 0 人
- 秋の祝日 0 人